

平成30年度第5回秋田市小・中学校適正配置推進委員会 会議要旨

日 時：平成31年2月14日(木)
午後3時30分～午後4時10分

会 場：秋田市役所5-A会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

事務局から平成30年度第4回秋田市小・中学校適正配置推進委員会の内容について報告した。

4 議 事

(1) 秋田市小・中学校適正配置基本方針(案)について

秋田市小・中学校適正配置基本方針(案)について、資料1に基づいて事務局から説明を行った。

〔委員からの意見等〕

○委員長 資料1の1ページ、「I 小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本的な考え方」に「保護者や地域住民との十分な合意形成を図ることに努める」という記述があるが、「努める」という表現の意図を確認したい。

○事務局 教育委員会のスタンスとして、地域のみなさまに合意をいただけるよう努力するという意図を示したものである。

○委 員 1ページの3つの基本的な考え方の説明文として3つの箇条書きがあり、1つ目と2つ目は現状認識、3つ目はこれを受けた結論という形式であるので、3つ目の結論部分の見せ方を工夫してはどうか。

○事務局 ご意見を参考に、事務局で検討する。

○委員長 24ページの「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」に通学距離の記載はあるが、通学時間がおおむね1時間以内ということに関して、文科省の通達等はあるか。

○事務局 通学時間の記載がある法令や通達はないが、文科省が作成した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」に通学時間について記載している部分がある。

通学時間はおおむね1時間以内を一応の目安とする、という条件を記載したのは、平成27年度に小・中学校適正配置検討委員会から提言を受けた通学条件の考え方を踏襲したものである。

(2) その他

特になし

5 閉 会

以 上